



青森県感染症発生情報 (2018年第3週)

I 第3週の発生動向 (2018/1/15~2018/1/21)

1. インフルエンザについては、三戸地方+八戸市保健所管内で**警報**が、弘前保健所管内で**注意報**が発令されました。上十三保健所管内では**警報**が、東地方+青森市保健所管内、五所川原保健所管内、むつ保健所管内では**注意報**が継続しています。県全体の定点当たり報告数が前週の19.02から33.72に増加しました。五所川原保健所管内の定点当たり報告数が前週の14.57から29.43に、むつ保健所管内の定点当たり報告数が前週の15.33から26.83に増加し、警報レベルの基準値(30)に近づいていますので注意が必要です。
2. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎については、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してかなり多く、特に五所川原保健所管内の定点当たり報告数が他保健所管内より多い状態ですので注意が必要です。
3. 手足口病については、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してかなり多く、特に弘前保健所管内と五所川原保健所管内の定点当たり報告数が他保健所管内より多い状態ですので注意が必要です。

II 第3週五類感染症定点把握

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況TOPページをご覧ください。

	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの 増減	
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		
小児科 内科	インフルエンザ															
	281	21.62	201	13.40	759	50.60	206	29.43	584	64.89	161	26.83	2192	33.72	956	
小児科	RSウイルス感染症	1	0.13	5	0.56			3	0.60	1	0.17	1	0.25	11	0.26	-2
	咽頭結膜熱	2	0.25	1	0.11								3	0.07	-7	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	19	2.38	14	1.56	11	1.10	27	5.40	14	2.33	4	1.00	89	2.12	26
	感染性胃腸炎	31	3.88	11	1.22	36	3.60	24	4.80	5	0.83	15	3.75	122	2.90	-11
	水痘	2	0.25	6	0.67							5	1.25	13	0.31	-4
	手足口病	2	0.25	26	2.89	3	0.30	8	1.60	1	0.17			40	0.95	22
	伝染性紅斑															0
	突発性発しん	1	0.13			5	0.50					4	1.00	10	0.24	-6
	ヘルパンギーナ			7	0.78									7	0.17	6
流行性耳下腺炎					7	0.70			12	2.00			19	0.45	-8	
眼科	急性出血性結膜炎															0
	流行性角結膜炎					1	0.50						1	0.09	-2	
基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)								2	2.00			2	0.33	0	
	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎															-1
	マイコプラズマ肺炎					1	1.00			1	1.00	4	4.00	6	1.00	5
	無菌性髄膜炎															-1

は警報、は注意報。「空欄」:患者報告無し。

感染症の窓

インフルエンザ (五類定点把握対象疾患)

2017/2018 シーズンは、2017年第48週に青森県内でインフルエンザの流行シーズン入りしてから1か月あまり経ちました。

今シーズンの県内の報告数を見ると、多くの学校で3学期が始まった2018年第3週(1/15~1/21)に急増しました。20歳未満の年齢別報告数では、0~4歳と5~9歳で大幅に増加し、10~14歳、15~19歳でも増加しました(図)。20歳未満の報告数が、第2週には全体の約4割を占めていましたが、第3週には全体の約6割に達しました。

集団生活の場である学校は、感染症の媒介の場となりやすく、いったん発生すると感染がまん延しやすいため、特に注意が必要です。インフルエンザに感染しないため・させないために**咳エチケットと手洗いを徹底しましょう。**

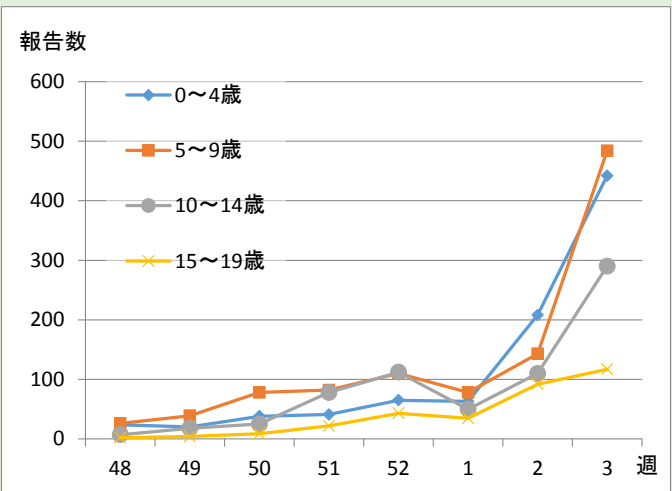


図:0歳~19歳までの年齢区分別インフルエンザ報告数推移 (2017年第48週~2018年第3週)

○詳しい情報はこちらをご覧ください

☞ [インフルエンザに注意しましょう! \(青森県\)](#)

Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・結核（二類全数把握対象疾患）：青森市2人、五所川原1人、上十三1人（2018年計：10人）
- ・レジオネラ症（五類全数把握対象疾患）：八戸市1人（2018年計：1人）
- ・後天性免疫不全症候群（五類全数把握対象疾患）：弘前1人（2018年計：1人）

Ⅳ 病原体検出情報 ※（）内は、検査材料及び検体採取日です。

川崎病疑い患者（咽頭ぬぐい液、12/22）・・・HHV7：弘前1人
 咽頭結膜熱患者（咽頭ぬぐい液、12/28）・・・ヒトライノウイルスC：八戸市1人

Ⅴ 県内インフルエンザ情報（2017年第48週～2018年第3週）

- ・第3週の患者報告数は2192人で、このうち迅速診断キットによる型別が報告されているのは2147人【A型：1238人、B型：909人】でした。

保健所管内別報告数（人）

週	48	49	50	51	52	1	2	3
保健所名								
東地方+青森市	35	46	77	95	75	78	201	281
弘前	22	14	19	19	63	67	124	201
三戸地方+八戸市	8	29	67	138	220	220	375	759
五所川原	5	11	18	19	49	79	102	206
上十三	5	9	8	11	75	135	342	584
むつ		4	2	4	12	34	92	161
合計	75	113	191	286	494	613	1236	2192

A型（迅速診断キットによる型別）（人）

週	48	49	50	51	52	1	2	3
保健所名								
東地方+青森市	32	44	72	82	40	42	115	158
弘前	18	10	9	9	42	44	71	91
三戸地方+八戸市	4	13	16	36	80	127	248	458
五所川原	4	7	18	14	26	62	74	150
上十三	4	5	5	3	29	86	224	329
むつ		4	1	3	3	22	45	52
合計	62	83	121	147	220	383	777	1238

B型（迅速診断キットによる型別）（人）

週	48	49	50	51	52	1	2	3
保健所名								
東地方+青森市		1	1	10	33	30	82	118
弘前	4	4	10	10	21	23	53	110
三戸地方+八戸市	4	16	51	101	133	92	122	281
五所川原	1	4		5	23	17	28	56
上十三	1	4	3	8	43	47	101	235
むつ			1	1	9	12	47	109
合計	10	29	66	135	262	221	433	909

年齢区分別（人）

週	48	49	50	51	52	1	2	3
～5ヶ月			1	2		2	2	5
～11ヶ月		2	2	5	5	5	14	21
1歳	5	1	12	7	12	21	44	83
2歳	7	5	6	9	11	20	59	91
3歳	8	4	8	5	13	10	49	129
4歳	4	8	9	13	24	5	40	113
5歳	8	11	14	6	23	16	48	124
6歳	5	13	15	13	24	17	30	134
7歳	5	7	24	18	17	15	29	93
8歳	3	4	18	31	21	17	18	65
9歳	5	4	7	14	25	13	18	68
10～14歳	7	18	25	78	112	50	110	290
15～19歳	2	4	9	22	43	35	92	117
20～29歳	2	2	4	5	38	57	102	84
30～39歳	4	4	8	11	30	70	96	127
40～49歳	4	6	12	15	22	64	126	149
50～59歳	3	9	3	10	23	77	104	139
60～69歳		6	9	8	23	52	112	148
70～79歳		1	1	7	12	30	70	117
80歳以上	3	4	4	7	16	37	73	95

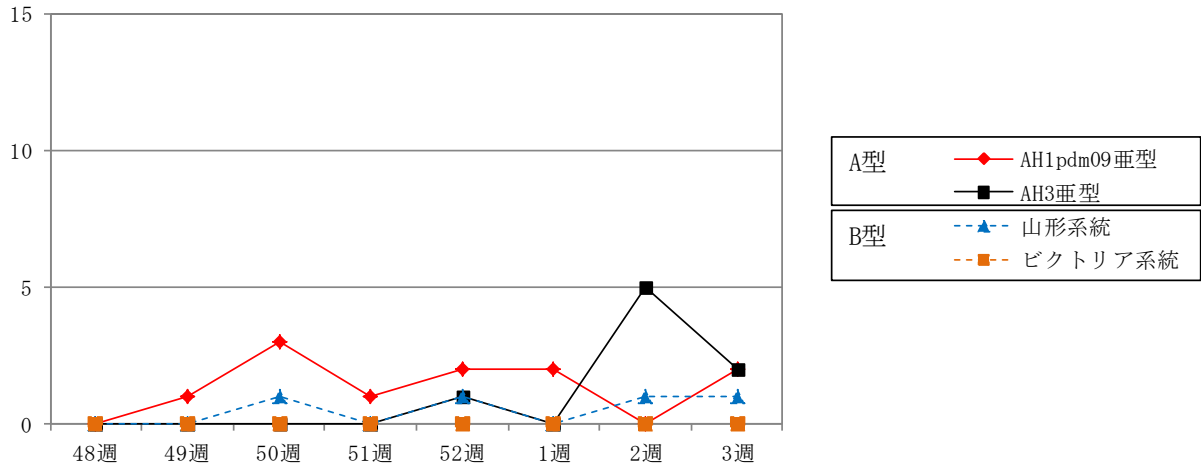
VI 県内インフルエンザウイルス検出状況（県が指定した医療機関（指定提出機関）の提出検体の検出数）

インフルエンザウイルス		2017					2018			直近5週間 合計	2017/2018 シーズン 合計	
		48週	49週	50週	51週	52週	1週	2週	3週			
提出検体数		0	1	4	1	4	2	7	6 (1)	20 (1)	30 (1)	
検出 状況	A型	AH1pdm09亜型			1	3	1	2	2	7	13	
		AH3亜型						1		5	2	8
	B型	山形系統				1		1		1	1	3
		ビクトリア系統										0
合計		0	1	4	1	4	2	6	5	18	25	

注1) 2017/2018シーズンは2017年第36週（9/4～9/10）～2018年第35週（8/27～9/2）

注2) 提出検体数に（ ）がある場合は、提出された検体のうち、現在検査中の検体数

件数 インフルエンザウイルス検出状況



VII 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況（2017年第52週～2018年第3週）

週	期間	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
52	H29.12.25 ~ H29.12.31		侵袭性肺炎球菌感染症1人	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1人			
1	H30.1.1 ~ H30.1.7			カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1人 急性脳炎1人 侵袭性肺炎球菌感染症1人			
2	H30.1.8 ~ H30.1.14	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1人 梅毒1人				クロイツフェルト・ヤコブ病1人	
3	H30.1.15 ~ H30.1.21		後天性免疫不全症候群1人	レジオネラ症1人			

VIII 結核(二類全数把握対象疾患)（2017年第52週～2018年第3週）

(人)

週	期間	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
52	H29.12.25 ~ H29.12.31	7	3	1	2		
1	H30.1.1 ~ H30.1.7	1				1	
2	H30.1.8 ~ H30.1.14	2	1		1		
3	H30.1.15 ~ H30.1.21	2			1	1	

Ⅹ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2018年第1週～2018年第2週までの累計）

分類	二類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	E型肝炎	A型肝炎	つつが虫病	デング熱	ボツリヌス症
累積報告数	432	2	4	15	1	2	8	19	3	1

分類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	レジオネラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性脳炎	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症
累積報告数	28	11	4	44	36	6	29	17	1	11

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	播種性クリプトコックス症	百日咳	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症
累積報告数	2	179	11	99	2	41	1	1	1

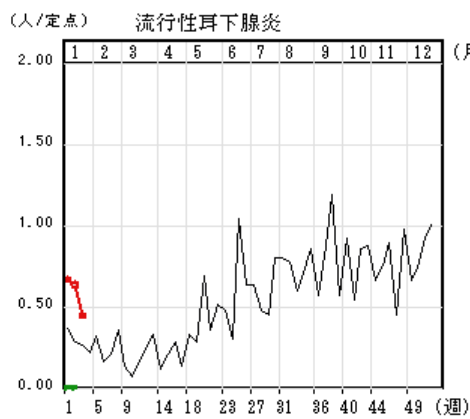
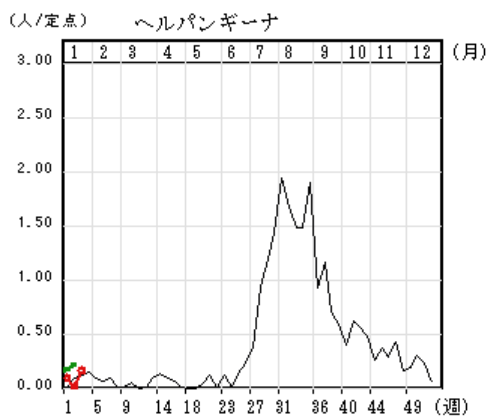
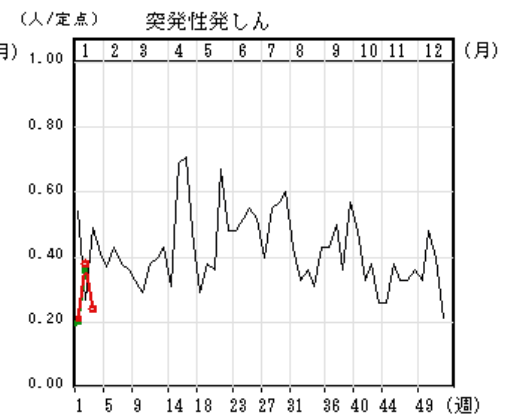
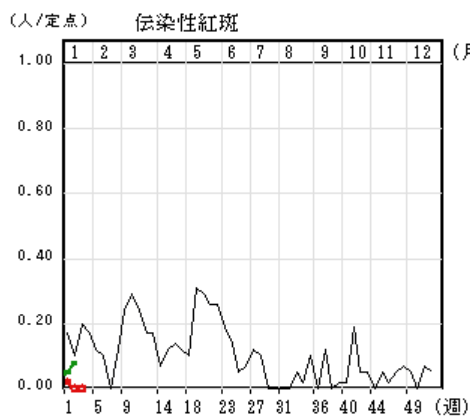
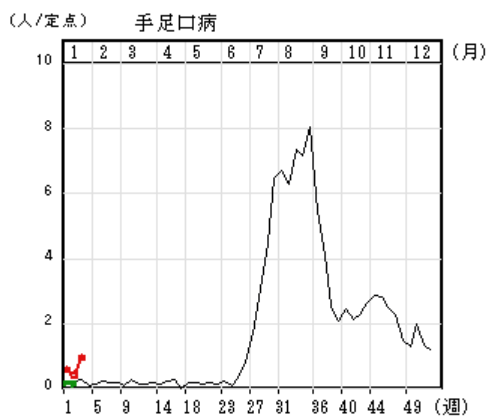
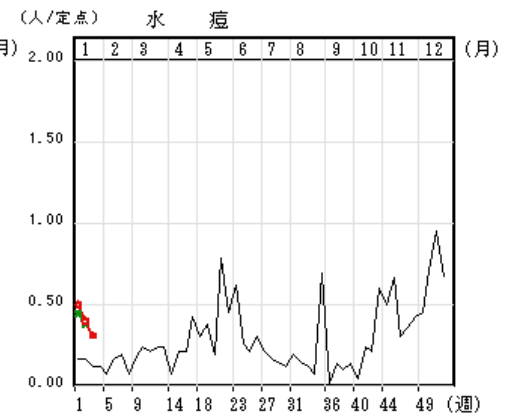
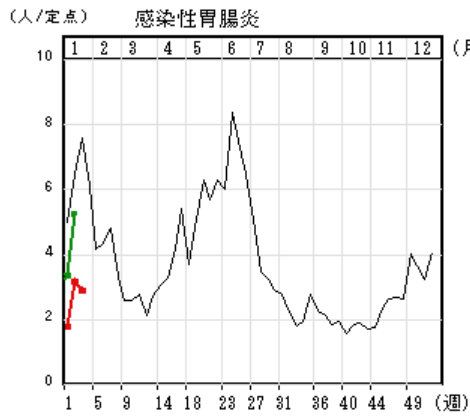
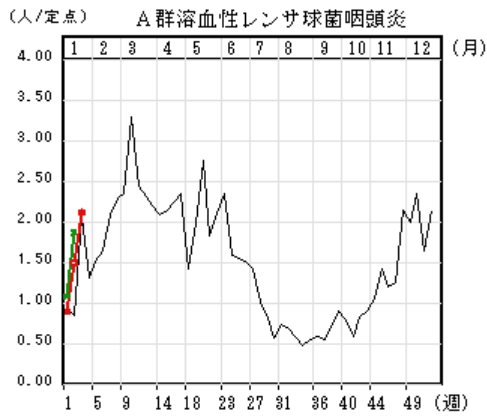
青森県（2018年第1週～2018年第3週までの累計）

分類	二類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	レジオネラ症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性脳炎	クロイツフェルト・ヤコブ病	後天性免疫不全症候群	侵襲性肺炎球菌感染症	梅毒
累積報告数	10	1	2	1	1	1	1	1

Ⅹ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2018年第3週、ただし全国は前週）

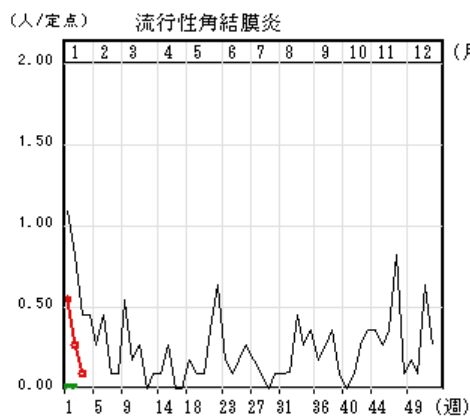
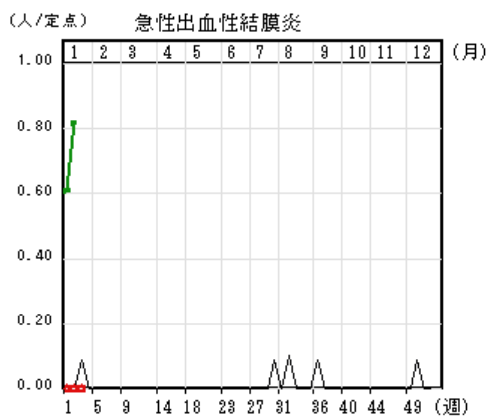
グラフの説明 ○—○は2018年青森県、——は2017年青森県、 ×——×は2018年全国





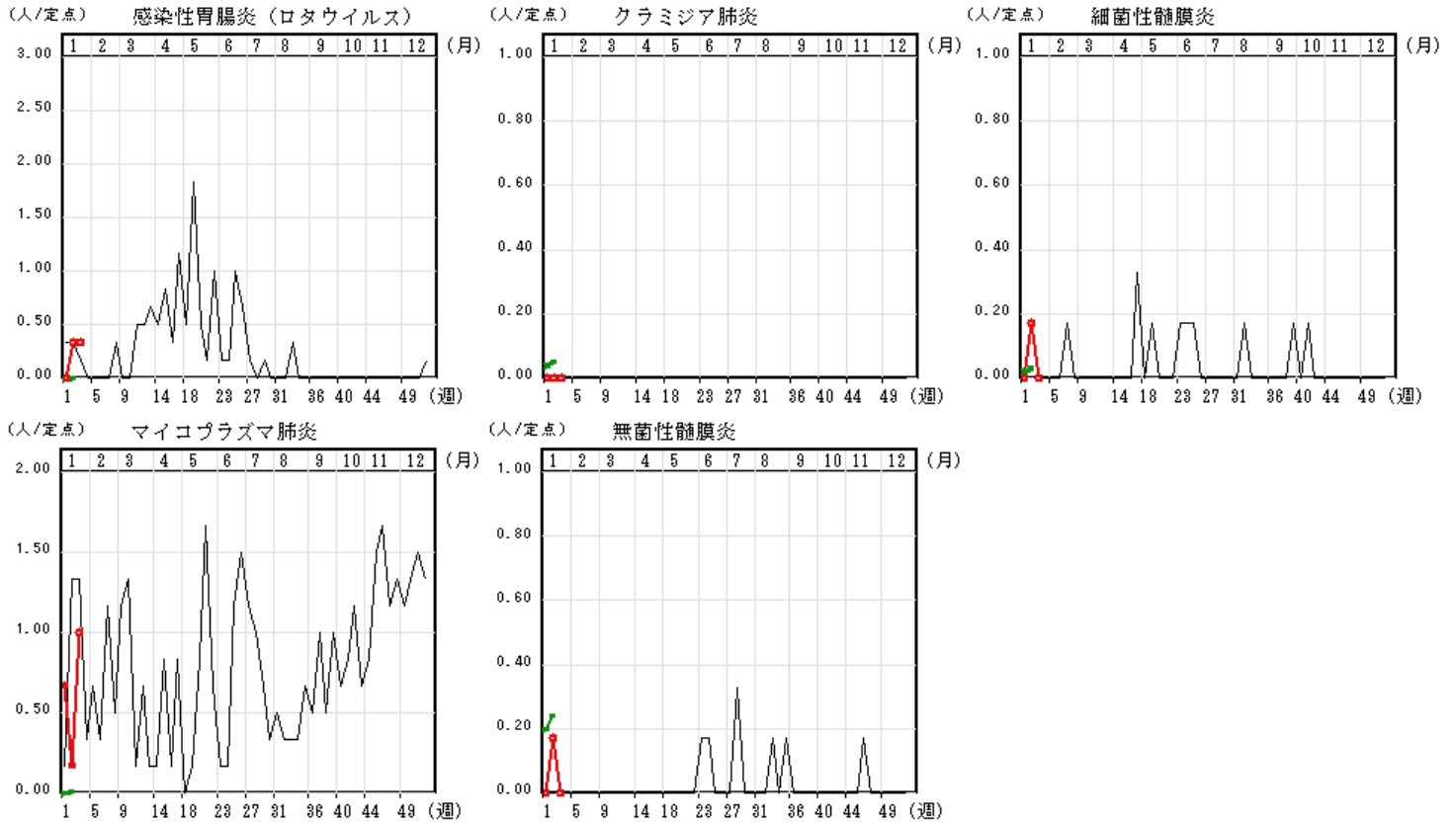
XI 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2018年第3週、ただし全国は前週)

グラフの説明 ○—○は2018年青森県、——は2017年青森県、×—×は2018年全国



XII 基幹定点把握対象疾患週別推移（2018年第3週、ただし全国は前週）

グラフの説明 ○—○は2018年青森県、——は2017年青森県、×—×は2018年全国



XIII 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

平成30年第3週

報告週 (第1報)	施設種別	発症者数	管轄保健所
第3週	介護・老人福祉関係施設	17	八戸市保健所

平成30年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月			計 (施設別)
		1週	2週	3週	
介護・老人福祉関係施設	件数	0	0	1	1
	発症者数	0	0	17	17
児童・婦人関係施設等	件数	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0
障害関係施設	件数	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0
その他施設	件数	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0
計(月別)	件数	0	0	1	1
	発症者数	0	0	17	17